

◎留意点

- 個人別明細書に総括表を添付して、提出してください。  
※書面又は光ディスクで提出する場合は、特別徴収税額(特別徴収義務者用)は書面での通知となります。電子データでの通知を希望される場合は、eLTAXを通じて給与支払報告書をご提出いただき、受取方法で「電子データ」を選択してください。
- 会計事務所等へ事務を委託している場合は、委託先へ今治市の総括表様式をお渡しください。  
※給与支払報告書(個人別明細書)を提出する該当者がいない場合は、今治市の総括表の今治市への報告人員を0人と記入し、ご提出をお願いします。
- 提出後に訂正が生じた場合は、総括表及び訂正した給与支払報告書(個人別明細書)摘要欄に「訂正分」と朱書きのうえ、再度ご提出ください。
- 普通徴収に該当する方がおられる場合は、「個人住民税の普通徴収への切替依頼書」も記入してください。

1 「給与支払報告書(総括表)」記入要領 (項目番号は記入例中の番号に対応しています。)

- ①事業所の所在地、名称などで、記載内容に変更がある場合は、正しい内容に朱書きで訂正してください。また、内容について確認させていただく場合がありますので、ご担当者の氏名、連絡先を記入してください。会計事務所等へ事務を委託している場合は、委託先事務所名及び連絡先を記入してください。
- ②法人の場合は法人番号、個人(自営)の場合は代表者の個人番号を右詰めで記入してください。
- ③「受給者総人員」  
令和7年1月1日現在の在職者総人数(今治市外に居住している在職者を含む)を記入してください。(令和6年中の退職者を除きます。)
- ④「今治市への報告人員(①+②)」  
今治市へ給与支払報告書(個人別明細書)を提出する人数(在職者、令和6年中の退職者等の合計)を記入してください。
- ⑤「今治市への報告人員の内訳(特別徴収)」  
特別徴収(個人住民税を給与から天引きする方)の人数を記入してください。
- ⑥「今治市への報告人員の内訳(普通徴収)」  
「個人住民税の普通徴収への切替依頼書」の切替理由に該当する方がいる場合に、人数を記入してください。  
・略号C⇒「退職」、略号D⇒「乙欄」、それ以外の略号⇒「上記以外」  
※「②普通徴収計」と普通徴収への切替依頼書の「普通徴収合計人数」は同数となります。
- ⑦納入書の送付について、前回から変更がある場合は該当する方に○をしてください。

《記入例》

1 給与支払報告書(総括表)

令和7年度(令和6年分)給与支払報告書(総括表)

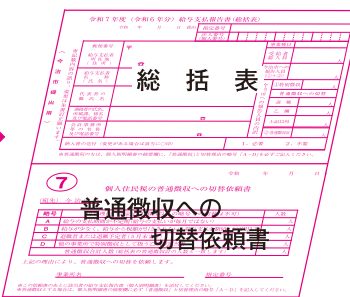
令和 年 月 日 提出 指定番号 0123456789  
法人番号(個人番号) 12321234567890

郵便番号 〒794-0026	事業種目 出版業
給与支払者所在地(住所) 愛媛県今治市別宮町一丁目4-1 ☎ 0898-〇〇-□□△△	受給者総人員 ③ 50人
給与支払者名(氏名) 株式会社 ○○○出版	今治市への報告人員(①+②) ④ 10人
代表者の職氏名 代表取締役 今治 太郎	今治市への報告人員の内訳 ①特別徴収 ⑤6人 普通徴収への切替 退職 ⑥1人 乙欄 1人 上記以外 2人
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号 総務課 総務係 今治 花子 ☎ 0898-〇〇-□□△△	②普通徴収計 4人
会計事務所等の名称及び電話番号	
納入書の送付(変更がある場合は該当に○印)	1. 必要 ⑦ ②. 不要

※記載内容の誤り、変更は朱書訂正願います。(今治市提出用)

※普通徴収の方は、個人別明細書の摘要欄に、「普通徴収」と「切替理由(A~D)」を必ずご記入ください。

提出の際の整理方法



2 個人住民税の普通徴収への切替依頼書

令和 年 月 日

7 個人住民税の普通徴収への切替依頼書

(宛先) 今治市長

略号	切替理由(下記の4項目以外の略号での切替は不可)	人数
A	給与の支払期間が不定期(給与の支払いが毎月ではない)	1人
B	給与が少なく、給与から税額が引ききれない・給与支払金額930,000円以下	1人
C	退職者または退職予定者(5月末まで)	1人
D	他の事業所で特別徴収として扱う乙欄等該当者	1人
普通徴収合計人数(総括表の普通徴収計の人数と一致します)		4人

上記の理由により、普通徴収への切替を依頼します。

事業所名 株式会社 ○○○出版 指定番号 0123456789

※この依頼書のあとに該当者の給与支払報告書(個人別明細書)を添付してください。  
※普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず「普通徴収」と切替理由の略号「A~D」を記入してください。

2 「個人住民税の普通徴収への切替依頼書」記入要領

切替依頼書に記載のいずれかの切替理由(4項目)に該当する方に限り普通徴収とすることが出来ます。  
普通徴収への切替依頼書中の切替理由に該当した人数を、人数欄に記入してください。

(給与支払報告書(個人別明細書)摘要欄の記入例)

(摘要)						
普通徴収-C(令和7年3月31日退職予定)						
生命保険料の金額	新生命保険料	旧生命保険料	介護医療保険料	新個人年金保険料	旧個人年金保険料	

※給与支払報告書摘要欄に「普通徴収」と該当する切替理由に対応する略号(A~D)を記入してください。  
また、光ディスク、eLTAXにより給与支払報告書を提出する場合で、普通徴収とされる方がいる場合にも、必ず給与支払報告書(個人別明細書)摘要欄に「普通徴収」と切替理由略号「A~D」を記入してください。